



御田小 研究だより

平成29年2月6日
港区立御田小学校
校長 三浦 和志

1月23日(月) 4校時 1年1組
授業者 藤田 康弘
限部 直子
1月25日(水) 5校時 1年2組
授業者 岩崎 薫
限部 直子

第6回研究授業報告

<算数> 単元名「おおきい かず」

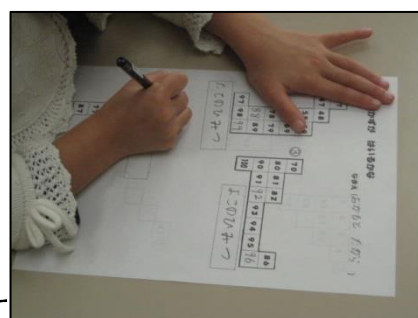
<単元でねらっていること>

○2位数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を用いることができるようにする。

【ユニバーサルデザイン化の視点から】



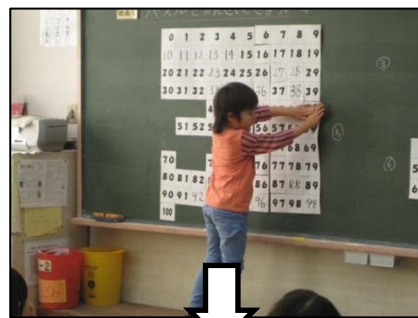
数表の空欄に入る数を考えました。数の並び方の規則性に気づきやすくするために、リーディングトラックを用いて「たてのひみつ」「よこのひみつ」「ななめのひみつ」を見付けました。(焦点化)



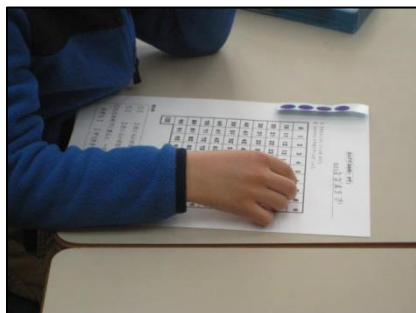
パズルの空欄を埋め、部品を組み合わせると0~100の数表が完成します。「パズルを完成させよう」のめあてに向かって一人ひとりが考えました。(焦点化)



「ここに入る数は何かな？」このとき、みんなで確認した「ひみつ」を使いました。(共有化)



パズルがどんどん完成に近付いていきます。パズルを解く児童をみんなで応援し、最後の部品がぴったり合ったとき、拍手が起きました。(視覚化)



数表の数をシールで隠し、「数当てゲーム」を行いました。数の並び方の規則を使い、数を言い当てることができました。(視覚化)

〈授業を終えて〉

事前に行った意識調査から「友達の意見を聞くこと」「ゲーム的活動」が好きな児童が多いことが分かりました。そこで、みんなで考えを出し合ったり、パズルを解いたりする活動を取り入れました。このことによって、どの児童も意欲的に学習に取り組むことができました。今後も児童が楽しく学習に取り組める活動や理解が深まる活動を工夫し、指導していきます。